



各 位

2023年7月21日
東京都港区海岸一丁目2番3号
株式会社インフォマート
代表取締役社長 中島 健
(コード番号：2492 東証プライム市場)
問い合わせ先 財務・経理執行役員
荒木 克往
電話 (03)5777-1710

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年4月28日に公表しました2023年12月期第2四半期(累計)連結業績予想、2023年2月14日公表しました2023年12月期通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(2023年1月1日～2023年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	6,118	200	163	120	0円53銭
今回発表予想(B)	6,269	364	309	213	0円93銭
増減額(B)-(A)	151	163	145	92	
増減率(%)	2.5	81.9	89.0	76.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	5,283	442	413	274	1円20銭

(2) 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正

(2023年1月1日～2023年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	12,932	300	216	146	0円64銭
今回発表予想(B)	13,132	640	535	356	1円56銭
増減額(B)-(A)	200	340	318	209	
増減率(%)	1.5	113.4	146.9	143.4	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	11,004	526	465	286	1円25銭

(3) 修正の理由

2023年12月期第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、売上高は151百万円計画を上回る見込みであり、セグメント毎の内訳は次のとおりです。

「BtoB-PF FOOD 事業」の売上高は35百万円計画を上回る見込みです。「BtoB プラットフォーム 受発注」は、管理・クラウド化を求めるフード業界の買い手企業（外食チェーン、ホテル、給食等）とその店舗の利用企業数が増加し、システム使用料売上及びセットアップ売上が増加する見込みです。また、外食の復調に伴う食材流通金額の増加により、売り手企業の従量制（食材取引高に応じて課金）のシステム使用料売上システムが増加する見込みです。

「BtoB-PF ES 事業」の売上高は116百万円計画を上回る見込みです。「BtoB プラットフォーム 請求書」は、企業のデジタル化推進、インボイス制度の開始と電子帳簿保存法の改正に向けた顧客ニーズの大きな高まりにより、受取モデル・発行モデルの利用企業数が増加する見込みです。また、大手企業を中心とした稼働（請求書の電子データ化）が順調に進む見込みです。以上によりシステム使用料売上及びセットアップ売上が増加する見込みです。

また、販売費及び一般管理費（主に支払手数料等の未発生）が24百万円計画を下回る見込みです。

以上から、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は前回公表値を上回る見込みです。

2023年12月期通期連結業績予想につきましては、売上高は200百万円計画を上回る見込みであり、セグメント毎の内訳は次のとおりです。

「BtoB-PF FOOD 事業」の売上高は、引き続きフード業界の買い手企業とその店舗の新規契約数が増加することが見込まれるため、「BtoB プラットフォーム 受発注」のシステム使用料及びセットアップ売上が計画を上回り、「BtoB-PF FOOD 事業」全体では106百万円計画を上回る見込みです。

「BtoB-PF ES 事業」の売上高は、引き続き「BtoB プラットフォーム 請求書」の新規有料契約数の増加及び稼働（請求書の電子データ化）が順調に推移する見込みのため、システム使用料及びセットアップ売上が計画を上回り、93百万円計画を上回る見込みです。

売上原価は、「BtoB-PF ES 事業」の「BtoB プラットフォーム 請求書」におけるアライアンスパートナー経由の新規有料契約数が想定を上回って推移することによる紹介手数料の増加及び新規有料契約の稼働に伴う郵送代行手数料の増加を見込むことから、103百万円計画を上回る見込みです。

また、販売費及び一般管理費（主に保守的に計画した人件費及び支払手数料等の未発生）が243百万円計画を下回る見込みです。

以上から、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表値を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

(単位：円)

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	0 円 23 銭	0 円 23 銭	0 円 46 銭
今 回 修 正 予 想	0 円 48 銭	0 円 49 銭	0 円 97 銭
当 期 実 績			
前 期 実 績 (2022 年 12 月 期)	0 円 36 銭	0 円 36 銭	0 円 72 銭

(2) 修正の理由

当社は、配当金を株主の皆様への還元の中核をなすものと考え、「インフォーマットの個別業績に基づく基本配当性向50%」を配当の基本方針としております。

業績予想の修正を踏まえ、第2四半期末の配当を当初予想1株当たり0円23銭から0円25銭増額し0円48銭、期末配当を当初予想1株当たり0円23銭から0円26銭増額し0円49銭とすることにいたしました。これにより今期は、中間配当1株当たり0円48銭と期末配当1株当たり0円49銭を合わせ年間で1株当たり0円97銭となる予定です。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

(ご参考) 2023年12月期第2四半期(累計)及び通期連結業績予想数値(計画比)

(単位:百万円)

	2023年12月期 第2四半期連結累計期間			2023年12月期 連結会計年度		
	前回予想	今回予想	差異	前回予想	今回予想	差異
BtoB-PF FOOD	4,058	4,094	35	8,335	8,442	106
BtoB-PF ES	2,059	2,175	116	4,596	4,689	93
売上高	6,118	6,269	151	12,932	13,132	200
BtoB-PF FOOD	1,609	1,562	-46	3,332	3,258	-74
BtoB-PF ES	1,079	1,138	58	2,357	2,534	177
売上原価	2,688	2,701	12	5,689	5,793	103
BtoB-PF FOOD	2,449	2,531	82	5,003	5,184	180
BtoB-PF ES	979	1,036	57	2,239	2,154	-84
売上総利益	3,429	3,568	139	7,242	7,339	96
BtoB-PF FOOD	1,586	1,541	-45	3,272	3,167	-104
BtoB-PF ES	1,642	1,662	20	3,670	3,531	-138
販管費	3,228	3,204	-24	6,942	6,699	-243
BtoB-PF FOOD	862	989	127	1,730	2,016	285
BtoB-PF ES	-662	-625	36	-1,430	-1,376	54
営業利益	200	364	163	300	640	340
経常利益	163	309	145	216	535	318
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純利益	120	213	92	146	356	209

BtoB-PF FOOD	60.4%	61.8%	1.5%	60.0%	61.4%	1.4%
BtoB-PF ES	47.6%	47.7%	0.1%	48.7%	45.9%	-2.8%
売上高売上総利益率	56.0%	56.9%	0.9%	56.0%	55.9%	-0.1%
BtoB-PF FOOD	21.3%	24.2%	2.9%	20.8%	23.9%	3.1%
売上高営業利益率	3.3%	5.8%	2.5%	2.3%	4.9%	2.6%
売上高経常利益率	2.7%	4.9%	2.3%	1.7%	4.1%	2.4%

以上